

本会議における一般質問の議員1人の持ち時間は、答弁も含めて75分以内と決められています。



町民が待っている
県道本田小川線開通。

柴崎 勝が問う

町道228号線等の管理は

Q 町道228号線旧道敷の活用は。また、この工事に伴い、後伊親水公園が取り壊されたが再整備は。

A 建設課長 調査を行ない、地域の皆様の意見を踏まえ、利用方法を考えます。また公園敷地の一部が事業用地となつたため、その代替としての公園整備、及び水辺環境の保全を進めていきます。

Q 228号線等をはじめ、町道の除草作業は。

A 建設課長 町道の除草作業は、予算の範囲内で業務委託をしています。



安全のため除草が待たれる町道228号線周辺

また、春・秋の道路愛護の一環とし、地域の皆さんのご協力に対応いただいています。

公共施設等総合管理計画は

Q 小中学校及び駅周辺公共施設再編の進捗状況は。

A 学校教育課長ほか 全ての教職員等を対象に、学校規模に係る教育の現状と、課題解決のあり方についてのアンケートを実施しました。結果は、学校適正規模の視点から教育活動の現状と課題を整理し、学校再編を含めた課題解決の重要な資料として活用していく予定です。駅周辺公共施設の再編は、特に中央公民館の廃止及び機能移転、主な移転先の町民会館の改修及び耐震化工事を来年度実施に向けて準備を進めています。



人の流れをつくる
観光を本気で取り組んでほしいなあ。

山口勝士が問う

町の活性化の具体的な展開を

Q 「小川町には魅力がいろいろあるのにもつたない」この言葉をどう捉えるのか。魅力はあるのか、ないのか。あるとしたら生かしているのか。展開が不十分だとしたら何が原因で、進めるためにどうしたらいいのか。

A にぎわい創出課長 和紙や酒蔵、歴史ある建造物、各地域のお祭りやイベント等の観光資源を、町外のイベント等に出向く際には積極的にPRしていただく取り組みを展開していきます。町内においては町民に知っていただく取り組みを進め、



町を訪れた方に、まず魅力発信の機会と場所を。

まだまだ生かし切れていない当町の魅力を観光資源として確立できるよう進めていきます。

Q 現在テナント募集になつている「しまむら」旧店舗を、観光紹介、お土産・物産紹介、さらに高齢者の買い物時などの立ち寄りサロンなど、アイデアあふれる町の顔として利用することはどうか。観光関連を集約することで、家賃の創出も可能ではないか。

A にぎわい創出課長 観光協会の財源等もあり、現在のところ考えていませんが、今後の動向を見守っていきたく考えています。

その他の質問

・学校規模に関するアンケート結果、今後どう検討が進むのか



深谷市が推進する
アウトレットから
観光客の誘導を。

井口亮一が問う

花園IC拠点整備事業に参画を

Q 深谷市が推進している「花園IC拠点整備プロジェクト」では、アウトレットモールに大きな集客が見込まれている。小川町駅からシャトルバスを運行し、当町に観光客を誘導する研究は進んでいるか。

A 都市政策課長 現在町内で運行しているバス事業者に聞き取りを実施したところ、2社から実現に前向きな回答が寄せられており、小川町駅から現地までのバスの運行について協議しています。



ヤオコーの中にみどりが丘自治会館があったらしいね。

民間事業者との連携を

Q みどりが丘のヤオコー改築の際、まちづくりと一体的に取り組み、施設内に自治会館などの機能を取り込むことは、都市政策課長 みどりが丘のまちづくりについては、25年が経過して新たな段階を迎えています。住民団体と十分相談した上で、そのような希望があれば事業者との仲介をしながら一緒に考えていきたいと思えます。

Q 商業施設内の自治会館では、行政サービスの取り次ぎや選挙の際の投票はできるか。

A 総務課長 行政サービスについては、自治会と委託契約をすればできます。投票もできると思います。

Mini Column
オガワマチのこと
ギカイのこと
一緒に見よう、考えよう
「議会だよりのいいところ・悪いところ」

和紙風も良い感じだけど、本当の和紙でつくってもらいたい!

わたしは「ひとコト」では足りません。もっと住民を登場させる工夫を!

一般質問の欄は横一列で大変読みやすい。

議案の賛否の表が見づらい議員ごとに破線を。

専門用語の説明等、細かく町民にわかるようになっている。